

参考資料5-1

2008.10／非正規労働センター

連合労働相談の受付状況について (2007年10月～2008年9月)

2007年10月から2008年9月の間における、連合に寄せられた労働相談の件数および傾向等は以下の通りである（「@れんごう」登録分）。この間、連合では、通年の労働相談の取り組みに加えて、2008年2月の「なんでも労働相談キャンペーン」（集中日：2月14～17日）、6月の「非正規労働者を中心とした組織拡大キャンペーン」（集中日：6月6～7日）において、地方連合会を中心とした労働相談キャンペーンに取り組んでいる。また、2007年11月には、非正規労働センターの設置を受けた労働相談も実施している（連合本部のみ）。

全体の相談件数は昨年に比べ大幅に増加しており、非正規労働者からの相談割合も多い。相談内容からは「少しでもワークルールを知っていればトラブルを避けられる可能性が高い」とことや「ルールを知っていても対処方法が分からずにあきらめてしまう」と、「使用者が法違反を当たり前のように行っているとしか思えない」とことが目立つ。

相談内容の解決に向けては、各地方連合会、構成組織が中心となり、労働組合づくりや地域ユニオンへの加入に取り組んでいる。

記

1. 相談登録件数（期間：2007年10月1日～2008年9月30日）

9599件（参考：2006年10月～2007年9月における登録件数は7123件）

2. 相談登録内容の内訳

（1）性別

男性：5169件（53.8%） 女性：4430件（46.2%）

（2）雇用形態（件数順・不明を除く）

- ①正社員：4360件（46.7%）
- ②パートタイム：1779件（19.1%）
- ③派遣社員：908件（9.7%）
- ④契約社員：652件（7.0%）
- ⑤アルバイト：467件（5.0%）
- ⑥嘱託社員：74件（0.8%）
- ・その他：1089件（11.7%）

（3）年代（件数順・不明を除く）

- ①40代：2257件（33.0%）
- ②30代：1555件（22.7%）

- ③50代：1397件（20.4%）
- ④20代：886件（13.0%）
- ⑤60代：620件（9.1%）
- ⑥70代：90件（1.3%）
- ⑦10代：36件（0.5%）

（4）業種（件数順・上位5業種）

- ①サービス業：1046件（17.2%）
- ②製造業：1041件（17.2%）
- ③卸売・小売業：885件（14.6%）
- ④医療、福祉：724件（11.9%）
- ⑤運輸業：534件（8.8%）

（5）相談のルート（不明を除く）

- ①ビラ・パンフ（含折込）・チラシ等：2168件（29.0%）
- ②インターネット：1239件（16.6%）
- ③ラジオ・テレビ：1093件（14.6%）
- ④新聞：639件（8.5%）
- ・その他：2341件（31.3%）

（6）相談項目（件数順）

- ①賃金関係（賃金未払、割増賃金等）：2261件（23.6%）
- ②雇用関係（解雇、契約打切等）：1753件（18.3%）
- ③労働時間関係（休日・休憩、年次有給休暇等）：1157件（12.1%）
- ④労働契約関係（就業規則、雇用契約等）：1126件（11.7%）
- ⑤保険・税関係：691件（7.2%）
- ⑥退職関係（退職金、退職手続き等）：593件（6.2%）
- ⑦差別等（嫌がらせ、セクハラ等）：572件（6.0%）
- ⑧労働組合関係（組合結成、組合運営等）：406件（4.2%）
- ⑨安全衛生関係（労働災害等）：299件（3.1%）
- ・その他：438件（7.7%）

3. 相談事例

【労働組合関係】

- 本社の体制が変わり本社の関連会社である当社も退職金などの労働条件が引き下げられそうであり心配している。組合を作り交渉のできる態勢をつくっておきたい。（正社員、40代、男性）
- 会社は社長のワンマン経営で従業員の話は一切聴く耳を持たない。少なくとも会社と対等に話し合いが出来る様にしたい。（正社員、50代、男性）

【労働契約関係】

- 労働日数が 22 日から 17 日に、労働時間が 1 日あたり 7 時間から 6 時間 30 分に短縮された。母子家庭であるため生活が出来なくなる。(パート、女性)
- 会社から、何の説明もなく通勤費のカットや賃金カットを紙切れ 1 枚で一方的に変更すると言ってきた。(パート、女性)
- 派遣元会社との契約更新の際、今後社会保険に加入するので時給を 50 円引き下げると言われた。時給の引き下げは嫌だったが、仕方なく契約更新した。こういうやり方は違法ではないか。(派遣社員、20 代、女性)
- 正社員との待遇面で格差を感じているが、会社側からは正社員の移行は考えていないと言われている。待遇面でどういう風に話をすればよいか。(契約社員、40 代、男性)
- 勤続 19 年。社員への登用を求めてきたが、パート労働法が変わっても、何ら進んでいない。(パート、40 代、女性)
- 3 ヶ月更新の契約社員として 4 年目を迎える。入社時に正社員登用を言われ、正社員になるために努力してきたが、上司・チームリーダーに相談したところ、正社員登用の評価基準はないと言われショックを受けている。他の部署では 1 年 6 ヶ月で正社員になった事例もある。会社の態度は許せない。(契約社員、30 代、男性)
- 長年パートとして働いてきたが、今年まだ 1 年そこそこの勤務の人が契約社員となつた。他にも私のような立場の人がいるが、私たちには全く説明がなく、その人にも「だまっておくように」と店長が言っている。契約社員とパートでは給料が違う。私たちは有休もまともに取れない。

【賃金関係】

- 入社 3 ヶ月。業績が悪いと理由で解雇通知を受けた。賃金は 3 ヶ月遅配。未払い分が 70 万円ある。(正社員、50 代、男性)
- 日系二世。大雪で遅刻を 10 分したら給料からカットすると言われた。(正社員、40 代、男性)
- 経営状態が厳しくなり賃金も引き下げられ遅配も発生している。社会保険関係の支払いも止っており不安を感じている。(正社員、40 代、女性)
- 賃金遅配が原因で退職した。過去 2 カ月分の賃金が払われていない。労基署に相談、指導があったが、金がないといって払おうとしない。これまで多くの退職者は賃金未払いが多い。会社は税金を滞納した事が有り差し押さえられた事がある。(正社員、40 代、男性)
- 約 100 時間の時間外未払い。有給休暇は取得出来ない。源泉徴収されているが年末調整はしてもらえない。社長はワンマン経営である。(正社員、40 代、男性)
- 7 年前から独立行政法人の警備員をしている。1 年ごとの入札制度で、その都度契約会社が変わり、賃金も下がってきた。就業規則は 8 時から 17 時となっているが、24 時間(仮眠 6 時間)勤務の交替制で日給 9 千円台前半。最低賃金を下回っている。(契約社員、60 代、男性)
- 登録ヘルパーとして自家用車で訪問介護の勤務についている。昨年 10 月までは移動のガソリン代が非課税の交通費として支給されていたが、11 月からは移動手当扱いと

なり課税対象となった。ガソリン代が高騰のおり赤字になっている。(パート、50代、女性)

○清掃作業の業務に就いている。清掃で使っている器具の修理代として毎月300円天引きされている。これは、どういうことなのだろうか？(パート、60代、女性)

○勤続9年になるが、後から入った人は時給が上っているのに自分は上がらない。職場では評価制度があるが、上司の評価が一定でない。(パート、40代、女性)

【労働時間関係】

○年中無休の事業所。表向きは労基法通りだが、タイムカードが改ざんされている。実態は1日15時間労働で休日も取れない。時間外労働手当を支給して欲しい。(正社員、30代、男性)

○課長の肩書きはあるが名ばかりで一般の従業員と同じ仕事。課長手当がついているので残業手当はつかない。就業規則も見せてくれない。1ヶ月の労働時間は280時間。残業手当を請求したい。タイムカードはあり時間管理されている。(正社員、40代、男性)

○早く午前0時、明け方の3時に帰宅するなど長時間労働。週休2日制だが、実際は土曜日は毎回出勤し、夏季休暇は半分以上出勤。また、有給休暇も取りにくく、ほとんど使っていない。(正社員、40代、男性)

○営業所は80名規模、部署は20人。全員超多忙で年休も取れない。休日は月間1～2日のみ。残業は200時間／月を超える。残業代は支払われているが健康を損なう危険を感じる。(正社員、30代、男性)

○求人募集には勤務時間は深夜から9時間であったが実際は10時間半。休憩も残業手当もない。深夜業割増手当もない。雇用保険、健康保険、厚生年金保険への加入はこれから。会社に雇用契約書の交付を求めたが「小さな会社にはない」と言って交付しない。(正社員、20代、女性)

○子供が風邪を引いたので有給休暇を取ろうとしたら、急な休みに休暇は与えられないといわれ、賃金と皆勤手当がカットされた。急な休みは有給にならないのか、賃金カットは正しいのか。(正社員、30代、女性)

○退職日までに残余年休を使いたいと言ったら、20日以上勤務しないと社会保険料の会社負担分を労働者が払わないと聞くなると言われた。(正社員、20代、女性)

○入社10年。有給休暇は1日も使ったことがない。休めない。健康診断も1回も受けた事がない。(正社員、30代、男性)

○警備業で24時間勤務。休憩時間・仮眠時間がとれない。時給も1000円で上がらない。上司に言うとすぐに「不満なら辞めろ」と言われる。(契約社員、60代、男性)

○パート社員(1日8時間)として3年勤務しているが有給休暇をくれない。又、残業をしても残業代が支払われることがない。(パート、40代、女性)

○朝8：30～17：30まで働いているが、休憩時間は30分弱しかない。有給休暇が10日間と休暇簿に記載されているが、実際は全然取れない。正社員の人は休みが取れているのにパートは取れない状況に不満。(パート、40代、女性)

【雇用関係】

- 退職すると言ったら基本給をダウンさせボーナスにも影響が出た。退職願いを出したら次の人気が決まるまで退職しないでといわれた。残りの有休はどうなるのか。(正社員、30代、女性)
- 退職願いを提出しているが受理されない。人がいないので代わりを見つけて辞めろと言われている。就業規則には「3ヶ月前の届出」とあるので4ヶ月前から届け出ているが不受理である。(正社員、20代、女性)
- 退職し離職票を請求して3ヶ月になるが離職票を出してくれない。書面による雇用契約もなく、残業手当も一切支給されなかった。(正社員、30代、女性)
- 月末に解雇され賃金は支払われなかつた。通勤に社有車利用の便宜を受けていたが、解雇通告後に、社有車リース代の半額を支払えと云われた。(正社員、30代、男性)
- 出張扱いで3ヶ月程度経過すると転勤となり、出向扱いになることもある。顧客次第で雇用形態が変わる。拒否すると退職勧奨される(正社員、20代、男性)。○会社に休暇の申請をしたら、解雇通知書が出された。(パート、男性)
- 5月末日まで派遣で商品管理の仕事をしていた。同じように派遣された人が2名おり一人が派遣期間が3年になり派遣法に抵触するということで3人全員が解雇された。現在は、店長の紹介で別の店で働いている。(派遣社員、40代、男性)
- 派遣で勤続6年目。今まで6ヶ月更新だったのが今年の4月から3ヶ月になっている。7月からは1ヶ月の契約となり、その後契約更新しないと言われた。(派遣社員、女性)
- 数ヶ月前から、仕事のあるときだけ出勤、あるいは仕事がなくなると帰される。1~2ヶ月前から仕事がないので休めと言われ休んでいるが、休業補償は一切ない。(パート、男性)

【退職関係】

- 今年定年退職。業績が悪いので退職金を80%にしてくれと言われた。これは仕方ないのか。(正社員、60代、男性)
- 退職すると言ったら基本給をダウンさせボーナスにも影響が出た。退職願いを出したら次の人気が決まるまで退職しないでといわれた。残りの有休はどうなるのか。(正社員、30代、女性)
- 退職願いを提出しているが受理されない。人がいないので代わりを見つけて辞めろと言われている。就業規則には「3ヶ月前の届出」とあるので4ヶ月前から届け出ているが不受理である。(正社員、20代、女性)
- 退職し離職票を請求して3ヶ月になるが離職票を出してくれない。書面による雇用契約もなく、残業手当も一切支給されなかつた。(正社員、30代、女性)
- 1ヵ月前に口頭で退職の意思を伝えてあるが、会社は「後任者が決まるまでは退職するな」と退職を認めてくれない。(派遣社員、女性)

【社会保険・税関係】

- 通勤途上に追突され休業している。会社は労災扱いを渋り給与も遅配となっている。加害者が保険に入っておりその補償があるからというのが労災申請をしない理由らしい

い(正社員、30代、男性)。

○労災事故で治療入院、その後通院、入退院を繰り返している。会社は任意保険で処理し労災隠しを図った。事故後8ヶ月間は賃金が支払われたが、その後無給となり、1ヶ月目に退職勧奨を受けた(正社員、30代、男性)。

○会社は雇用保険加入の手続きはしていない。社長に何故加入しないのか尋ねたら「自分でハローワークの手続きを」と言われた(正社員、40代、女性)。

○有限会社で従業員2人。健康保険・厚生年金に入っていない。法人は強制加入だと聞いたが罰則はないのか(正社員、30代、女性)。

○介護職場で働いている。夜勤もあるが、健康保険などもなく労働条件が悪い。賃金も契約通りではない。(パート、30代、女性)

○うつ病になって会社を休職していたら5月末で契約更新をしないと会社から連絡があった。病気の原因が仕事によるところが大きいので労災適用を申し出たが会社は手続きしてくれない。(派遣社員、40代、女性)

○勤続5年。登録した派遣会社の廃業をニュースで聞き、失業の危機を感じている。雇用保険に加入しているかどうか調べたところ未加入と判明。これからどう生活していくか不安。(派遣社員、30代、女性)

○通常、正社員で会社から通勤交通費を支給されている場合、非課税である。一方、多くの派遣社員は通勤交通費が支給されず、自己負担で通勤しているので、交通費も所得税を払っていることになる。確定申告で戻ってくるか税務署に問い合わせたが、所得税法上、認められないと相手にされなかった。連合が非正規社員の問題に力を入れていると言うのであれば、確定申告で戻ってくるように法律をつくったらどうか。(派遣社員、60代、男性)

【差別等】

○上司からイジメ受け鬱状態にある。より上の上司に相談したら配転を言われ断れば辞めて貰うしかないと言われた(正社員、20代、女性)。

○就職してから仕事内容を具体的に知られないまま働いている。仕事が出来ない、辞めた方が良い等の嫌がらせを職場で受けている(正社員、女性)。

○上司に嫌がらせをされる。挨拶・連絡等もしてくれない。(契約社員、40代、女性)

○店長からものを投げつけられた。お客様の前でもある。(パート、50代、女性)

○正社員と全く同じ仕事をしているが、賃金は安いし、ボーナスもない。これまで我慢をして働いてきたが、正社員から「派遣の分際でえらそうなことを言う」など仕事で言われ頭にきて我慢できなくなり電話した。会社を辞めようと思ったが、子供も小さいのでこらえている。これからもこのような人格無視の暴言があるかも知れず不安。(派遣社員、30代、女性)

○4月～6月の3ヶ月契約で派遣労働。5月下旬に派遣先で暴力を振るわれた。即日派遣元に話したら待機を命じられ、6月初めに契約解除を通告された。(派遣社員、男性)

以上